

Ⅶ 1 MAWBあたりのHAWB件数の拡大<2>

2014年11月14日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

1. 変更対象業務（輸入）

第9回WGの提案（最大5,000件へ拡大）から変更し、最大9,999件へ拡大することといたします。

航空輸入貨物において、1MAWBで登録可能なHAWB件数を現行の最大3,000件から最大9,999件へ拡大する。変更対象業務は以下のとおり。

業務コード	業務名
HCH01	HAWB情報登録
HPK	混載貨物確認情報登録
CHA	HAWB情報訂正
1HA01	HAWB貨物本申告自動起動1

また、以下業務から自動起動されるHAWB本申告自動起動の件数も最大3,000件から最大9,999件へ拡大する。

業務コード	業務名
ADM01	積荷目録事前報告
ACH	AWB情報登録
CAW	AWB情報訂正
OIN	搬入確認登録（システム対象外保税運送）
OUT	搬出確認登録（一般）
KAM01	貨物移動情報登録

2. 変更対象業務（輸出）

航空輸出貨物において、1MAWBで登録可能なHAWB件数を現行の最大3,000件から最大9,999件へ拡大する。変更対象業務は以下のとおり。

業務コード	業務名
HDF01	混載仕立情報登録
BIIO1	個別搬入確認登録
ULA	積付結果登録（AWB・HAWB単位）
ULM01	積付結果登録（MAWB単位）
EXA01	搬出確認登録（AWB・HAWB単位）
EXM01	搬出確認登録（MAWB単位）
EXR02	搬出確認登録（輸入保税蔵置場）輸出情報登録
1BL	搬入確認（多数件処理）
1XU	搬出確認登録（ULD単位多数件処理）
1XC	搬出確認取消（多数件処理）
1CU	搭載完了B（多数件処理）

※ HAWB登録件数制限値チェック件数が最大3,000件から最大9,999件に変更となることでLDR情報の電文長がシステム制限値（500K）を超える場合がある。その際は超過分を分割して出力する仕様とするが次期のシステム制限値を確認した後に対応を決定する。（およそ3,700件程度で到達の見込み）

多数件業務を実行する業務では多数件業務の起動間隔が3秒となっており、1回の多数件業務で処理できるHAWB件数は20件となっている。

このため1MAWBあたりのHAWB件数に応じて以下のとおり処理時間が必要となる。

- 1MAWBあたりのHAWB件数が3,000件の場合の処理時間 ⇒ 約8分
- 1MAWBあたりのHAWB件数が9,999件の場合の処理時間 ⇒ 約25分

※ 最大件数(9,999件)が入力された場合に処理時間の遅延が懸念される業務は以下のとおり。

	多数件業務	親業務
1	1XU	EXU (搬出確認登録 (ULD単位))
2	1XC	EXC (搬出確認取消呼出し)
3	1BL	BIL01 (一括搬入確認登録)
4	1CU	CLB01 (搭載完了登録 (AWB単位)) CLA (搭載完了登録 (便単位) 呼出し) CLA01 (搭載完了登録 (便単位))